

(別添1)

【串間市】

端末整備・更新計画

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
① 児童生徒数	1,203	1,190	1,179	1,168	1,157
② 予備機を含む 整備上限台数	1,383	1,368	916	466	15
③ 整備台数 (予備機除く)	0	419	418	418	0
④ ③のうち 基金事業によるもの	0	419	418	418	0
⑤ 累積更新率	0	33%	66%	100%	100%
⑥ 予備機整備台数	0	20	20	20	0
⑦ ⑥のうち 基金事業によるもの	0	20	20	20	0
⑧ 予備機整備率	0	15%	15%	15%	0

確認事項

- ・ ①の児童生徒数は、市立中学校(1校)、市立小学校(8校)の児童生徒数の合計とする。また、児童生徒数は減少傾向にあるため、令和5年度から令和6年度の約0.98%の減少と考えて、令和7年度以降の児童生徒数を推定している。
- ・ ③の整備台数においては、令和7年度を中学校1~3年生、令和8年度を小学校4~6年生、令和9年度を小学校1~3年生で想定している。
- ・ 予備機については、国の補助金上限の15%を最大で活用するものとする。

(端末の整備・更新計画の考え方)

令和2年度に中学校(1校)に441台(Windows)、小学校(10校・3~6年生)に721台(Windows)令和3年度に小学校(10校・1~2年生)に287台(Windows)、合計1,449台を整

備している。今回の GIGA スクール構想第2期における端末整備・更新では、令和7年度の児童生徒数に予備機15%を加えた439台（Chromebook）を令和7年度に更新する予定である。

（更新対象端末のリユース、リサイクル、処分について）

○ 対象台数：441台

○ 処分方法

- ・ 市による引き取り：421台
- ・ 各学校によるリユース：20台

基本的なデータ消去を行った上で、「特別支援員教育支援員、教員業務支援員等の業務用端末としての活用」「オンラインでの授業配信の際の補助端末」等、各学校の実態に応じて使用することを計画しており、このことについては、今後、各学校に文書等で通知する予定である。

○ 端末のデータの消去方法

- ・ 441台分の基本的なデータ消去については、保守業者が行い、その後HDを破壊してくれる業者に依頼し、廃棄を行う。
- ・ そのうちリユース分の20台については、その後、使用できなくなるまで学校にて保管し、その台数がある程度まとまった時点で、基本データの消去後HDを破壊してくれる業者に依頼し、廃棄を行う。

○ スケジュール（予定）

- ・ 市による引き取り分について

令和7年10月 新規購入端末の使用開始

令和7年11月 使用済端末の保守業者への引き渡し（基本データ消去）

令和7年12月 使用済端末の業者へ引き渡し（HD破壊後、廃棄処分）

- ・ 各学校によるリユース分について

令和7年11月 使用済端末の保守業者への引き渡し（基本データ消去）

令和7年12月 リユース分供用開始